

第281号 2011年 4月28日  
弘前大学総務部総務課

**学術講演会・研究発表会・公開講座**

**教育改革先進校視察報告会の開催について**

平成22年10月に設置されました緊急教育推進会議では、教育に関して先進的な取り組みを行っている他大学の現状を、平成23年2月から3月にかけて視察することとし、山形大学、山口大学、愛媛大学、佐賀大学、熊本大学及び鹿児島大学の各大学を視察してまいりました。

今後、本学における教育改善の一助とするため、視察した教員が下記のとおり報告会を開催いたしますので、ご都合のつく方はご出席願います。

なお、資料等の準備がありますので、出席を希望される方は、4月28日（木）までに、下記担当事務へ、氏名、所属、内線電話番号、メールアドレスをご連絡願います。

また、報告会に出席した教員には、FDポイントを付与する予定であることを申し添えます。

1. 日 時：2011年 5月 6日（金） 13：30～（2時間程度の予定）
2. 場 所：弘前大学総合教育棟1階 共用会議室

**問い合わせ先：** 弘前大学学務部教務課 教務企画担当  
電 話：0172-39-3108  
FAX：0172-34-6974  
E-mail：[jm3108@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3108@cc.hirosaki-u.ac.jp)

**地質の日 in 弘前2011開催のお知らせ**

5月10日（火）の「地質の日」に合わせて、地質に興味をもっていただける催しを行います。私たちがくらしている大地のことを一緒に考えてみませんか。

1. 日 時：2011年 5月 8日（日）・15日（日）

**5月 8日（日）**

○午前の部

工作「恐竜を紙でつくってみよう（恐竜のペーパークラフト作成）」

時 間：9：30～12：00

場 所：弘前大学理工学部1番講義室

対 象：小・中学生（小学校低学年は保護者同伴）

参加費：無 料

申込締切：5月 6日（金）

○午後の部

講演：「火山灰を調べてわかるいろいろなこと」柴 正敏（弘前大学大学院理工学研究科）  
「八戸で、3.11津波の跡を辿る」松山 力（地学団体研究会青森支部）

観察会：「電子顕微鏡で見るミクロの地質」植田 勇人（弘前大学教育学部）

時間：13:00～15:00

場所：弘前大学理工学部2番講義室

対象：高校生以上、事前申込不要

参加費：無 料

**5月15日（日）**

○野外の部

「地層・岩石観察会」

時間：弘南バス座頭石バス停 12:00集合、15:00頃終了予定

対象：中学生以上

参加費：¥30（障害保険料実費）、現地までの交通費は各自負担して下さい。

申込締切：5月12日（木）

※申込が必要な企画への参加をご希望の方は、下記の申込先までFAXまたはメールにて参加者名と年齢をご連絡下さい。

2. 共 催：弘前大学理工学部地球環境学科・弘前大学教育学部地学研究室・  
地学団体研究会青森支部

3. 後 援：弘前大学

**問い合わせ先：** 弘前大学大学院理工学研究科 根本 直樹  
電 話・FAX：0172-39-3618  
E-mail：[nemoto@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:nemoto@cc.hirosaki-u.ac.jp)

**大学生のための就業力育成支援事業 教員スタッフ募集**

弘前大学では、昨年度より文部科学省G P「大学生のための就業力育成支援事業」の採択を受け、「地域企業との対話を通して培う企画提案力」をテーマに、地域企業や行政組織、団体と連携し、課題解決型学習を実施しています。

本年度は、対象学生を人文学部だけではなく全学に拡大することを計画しております。そこで現在、この事業拡大にともないご協力いただける教員スタッフを募集しております。ゼミナール等で地域企業と一緒に取組を行いたいとお考えの方など、本事業にご関心のある方は是非ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、本事業の詳細につきましては、下記をご覧ください。

- ・大学生の就業力育成支援事業ホームページ (<http://www.hirosaki-u.ac.jp/gp/>)
- ・広報紙「ひろだい」Vol. 16 (<http://hirosaki-u.ac.jp/daigakuannai/hirodai.html>)

1. 締切：2011年 5月10日（火）

※締切は暫定です。締切以降も随時受け付けております。

**問い合わせ先：** 弘前大学人文学部グローバル経営研究室 森 樹男  
電 話：0172-39-3295  
E-mail：[mori@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:mori@cc.hirosaki-u.ac.jp)

就業力育成支援事業事務局 中屋敷 雅江  
電 話：0172-39-3978  
E-mail：[gp@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:gp@cc.hirosaki-u.ac.jp)

### 2011年 白神研究会・春の観察会

十二湖に春の花とアカショウビンに会いに行こう！

1. 日 時：2011年 5月14日（土） 10：30～15：00 雨天決行
2. コース：十二湖ビジターセンター 青池 湧き壺の池巡回
3. 集 合：「アオーネ白神十二湖（深浦町松神、旧サンタランド）」  
駐車場（車のない方はお申し出下さい。8時弘前大学正門集合）
4. 対 象・参加人数：小学3年生以上（小中学生は保護者同伴）・20名程度
5. 服装・装備：ふつうのハイキングの服装。残雪がありますので、靴にはスパッツがあるといいでしょう。スキーストックがあると便利です。手袋、雨具、虫除け、かゆみ止め。お弁当、飲み物。地形図を購入される方は、1/25,000「十二湖」図幅です。
6. 参加費用：1人300円（テキスト代・傷害保険代金）
7. 主 催：弘前大学白神研究会
8. 申 込：弘前大学白神自然観察園 中村・山岸  
電 話・FAX：0172-39-3707又は  
0172-39-3706

※住所・氏名・電話番号・移動手段をお知らせください。

9. 締切日：最終申込日は 5月12日（木）ですが、定員になり次第締め切ります。

**問い合わせ先：** 白神マタギ舎・牧田 肇  
電 話・FAX：0172-88-1881

## リンゴとチューリップのフェスティバル開催のお知らせ

弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター藤崎農場では、地域の皆様に農場を開放し、大学をより良く知っていただくために、リンゴとチューリップのフェスティバルを下記のとおり実施します。

チューリップ園は、今年の学生実習で16品種13,000球の植え付けを行い、間もなく見頃を迎えます。また、リンゴの花も同じ頃に見頃となり、リンゴ園で50品種約1,200本のリンゴの花を楽しむこともできます。皆様のご来場をお待ちしております。

当日は藤崎農場産のリンゴ、リンゴジャムを販売します。また、弘大生協も出店し、藤崎農場産のリンゴを使用したゼリー・発泡酒や弘前大学グッズ等を販売する予定です。

なお、弘前大学事務局・藤崎農場間の無料シャトルバスを運行しますので、お気軽にご利用ください。

1. 日 時：2011年 5月14日（土）・15日（日） 10:00～15:00
2. 場 所：弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター藤崎農場  
南津軽郡藤崎町藤崎下袋7の1
3. 無料シャトルバス 運行時刻表

弘前大学事務局発 → 藤崎農場着	藤崎農場発 → 弘前大学事務局着
9:30 → 10:00	11:00 → 11:30
13:00 → 13:30	14:30 → 15:00

※途中下車等は出来ませんので、ご了承ください。

**問い合わせ先：** 弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター藤崎農場  
電 話：0172-75-3026  
FAX：0172-75-5646

## 日本アフリカ学会第48回学術大会事務局より公開講演会のお知らせ

第48回日本アフリカ学会が弘前大学で開催されることを記念して、公開講演会を開きます。申し込み不要・参加無料で、最先端の研究の一端にふれることができます。ふるってご参加ください。

1. 日 時：2011年 5月20日（金） 18:00～20:00
2. 場 所：弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール
3. タイトル：「大森林のエコシステム—最先端の研究者の複合的なまなざし—」
  - (1) 湯本 貴和（総合地球環境学研究所教授）「共生と相克の森・熱帯雨林」
  - (2) 山極 寿一（京都大学教授）「生物多様性保全とエコツーリズム：ゴリラ観光の光と影」
  - (3) 市川 光雄（京都大学名誉教授）「森に生きる」

#### 4. 概要:

2011年は国連が定めた「世界森林年」です。森林の持続可能な経営や、保全の重要性について考える契機として定められました。私たち日本アフリカ学会では、弘前大学で学術大会をひらく機会に、広く市民のみなさまにアフリカの大森林を知っていただこうと、公開講演会を開くことにしました。本学会が誇る世界最先端の学者3名が、森林と動物の共生関係や、ゴリラをめぐるエコツーリズム、森にふかく依存して暮らす狩猟採集民ピグミーが直面する問題等についてお話しします。白神山地の未来を考える上でも、ヒントが満載の講演会になると思います。みなさまのご来場を、心よりお待ちしております。

※事前申し込みによる託児もあります。5月13日（金）までに下記問い合わせ先に電話またはメールでご連絡ください。

**問い合わせ先:** 弘前大学人文学部内 日本アフリカ学会第48回学術大会事務局  
電話: 0172-39-3217 (曾我)、3218 (作道)  
E-mail: [tutaonanahirosaki@gmail.com](mailto:tutaonanahirosaki@gmail.com)  
URL: <http://tutaonana-hirosaki.com>

#### 弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター 親子体験学習のお知らせ

弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター金木農場では、今年も「触れ合おう、人と自然と農業に！」をテーマに楽しい親子体験学習を行います。

金木農場では、多くの野生生物を観察しながら田植えから白米までのコメづくりを学び、藤崎農場では、リンゴの摘果（実選り）や収穫体験をします。他にも、地域のお年寄りからワラぞうり作りを教えてもらったり、藍染めを行う体験もあります。最終日に、リンゴの収穫と稲を白いお米にすることで、勤労の喜びと食物の大切さを親子一緒になって実感することができます。

羊も牛も皆さんを待っています。是非ふるってご参加下さい！

1. 実施期間: 2011年 5月21日（土）から10月15日（土）まで・延べ4日
2. 実施時間: 9:30~15:30 （昼食休憩1時間、昼食は各自ご持参下さい。）
3. 募集対象: 先着 親子25組（1組は親1名につき子供2名までとします）
4. 実施場所: 弘前大学金木農場（五所川原市金木町芦野84-133）  
5月21日、10月1日  
  
弘前大学藤崎農場（藤崎町藤崎下袋7-1）  
6月18日、10月15日
5. 参加経費: 延べ4日間分全額で、大人1人につき1,000円・子供1人につき700円
6. 学習日程・内容:  
  
5月21日（土） 出合いの会  
羊君！暑いでしょう！羊の毛刈り  
田植えに挑戦！  
  
6月18日（土） リンゴの赤ちゃんこんにちは！リンゴの摘果  
自然の色を楽しもう！藍染め体験  
  
10月1日（土） 実ったお米の収穫だぁ！稲刈り  
けっしてボケない手先の体操、ワラぞうり作り

10月15日(土) 赤いリンゴに唇よ～せ～て～・・・♪ リンゴの収穫  
私たちの植えた稲が白米になった！お米の精米  
お別れの会

※弘前大学の職員、地域の皆さんなど多くのスタッフによる多彩な体験学習です。

7. 締め切り：2011年 5月17日(火)

問い合わせ先： 農学生命科学部附属生物共生教育研究センター 金木農場  
電 話：0173-53-2029  
F A X：0173-52-5137

## 学 内 掲 示 板

### 男女共同参画推進室からのお知らせ

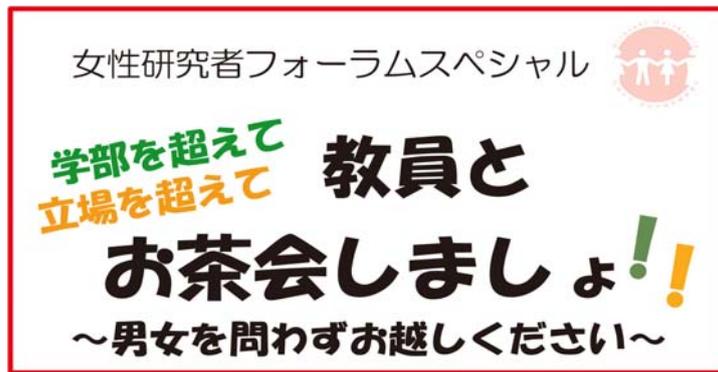
#### 第4回女性研究者フォーラムのお知らせ

女性研究者フォーラムスペシャル！！  
学部を超えて 立場を超えて 教員とお茶会しましょ！！  
～男女を問わずお越しく下さい～

平成23年度の初回となる第4回女性研究者フォーラムでは、保健管理センター准教授の田名場美雪先生をお招きし、5月のモヤモヤや震災による不安を皆で一緒に乗り切ることを目指します。春の不調や震災の不安などのテーマは、男女を問わず関心が高いことから、今回はスペシャルとして男子学生・男性教員の参加を歓迎いたします。立場を超えてふるってご参加ください。

1. 日 時：2011年 5月11日(水) 15:00～16:00
2. 場 所：弘前大学学生会館2F スコーラム
3. 参加費：無 料(コーヒー付)
4. 話題提供者：弘前大学保健管理センター准教授  
(カウンセラー・臨床心理士) 田名場 美雪
5. 話 題：5月のモヤモヤ、ふきとばそう
6. 主 催：弘前大学男女共同参画推進室
7. 共 催：教育・学生委員会(このフォーラムは、FDワークショップとして開催されます)

問い合わせ先： 弘前大学男女共同参画推進室 鶴井 香織  
電 話：0172-39-3885  
E-mail：[equality@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:equality@cc.hirosaki-u.ac.jp)  
H P：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/event/>



#### 弘前大学出版会から出版のための企画募集

弘前大学出版会から著書の出版を希望される方は弘前大学出版会にご相談ください。出版企画提案書の書式を添付ファイルでお送りいたしますので、ご記入の上、ご返送ください。詳細についてはご連絡いただいた折に、ご説明いたします。

問い合わせ先： 弘前大学出版会（附属図書館内）  
電 話：0172-39-3168  
F A X：0172-39-3171  
E-mail：[hupress@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:hupress@cc.hirosaki-u.ac.jp)

編集担当から） 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。  
◎担当：総務部総務課広報・支援グループ  
E-mail：[jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp)、Fax:37-6594、内線：3012